

令和元年（平成31年）度
社会福祉法人 大郷町社会福祉協議会
事業報告書

令和元年（平成31年）度 大郷町社会福祉協議会 事業報告

1 本会の運営に関する事業

(1) 理事会

開催年月日	主な議案の内容
5月30日	平成30年度大郷町社会福祉協議会事業報告及び平成30年度計算関係書類の承認について 令和元年度補正予算（第一次）の承認について 定時評議員会の開催期日及び提出議案について
6月18日	理事長（会長）及び副会長の選定について 評議員候補者の推薦について
2月25日	嘱託職員の雇用 令和2年度大郷町事業の受託について 大郷町老人ふれあいの家の指定管理運営に関する協定書の締結 令和元年度補正予算（第二次）の承認について 令和2年度事業計画（案）の承認について 令和2年度収支予算（案）の承認について 評議員候補者の解任及び推薦について 評議員会の開催期日及び提出議案について

(2) 評議員会

開催年月日	主な議案の内容
6月18日	平成30年度大郷町社会福祉協議会事業報告及び平成30年度計算関係書類の承認について 理事の選任について 監事の選任について 令和元年度補正予算（第一次）の承認について
3月11日	令和2年度会長の報酬の額について 令和元年度大郷町社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算（第二次） 令和2年度大郷町社会福祉協議会事業計画（案）の承認 令和2年度大郷町社会福祉協議会社会福祉事業収支予算（案）の承認

(3) 監査会

開催年月日	内 容
5月15日	事業報告及び決算承認について 各種報告書（調書）について

(4) 各種研修会の開催

例年開催されている仙台地方町村社協連絡会及び黒川地域社会福祉協議会連絡会の研修会等に参加していたが、練和元年東北豪雨及び新画家コロナウィルスの影響により中止となった。

(5) 会員の加入促進

大郷町社会福祉協議会では、町民の皆様から頂く普通会費（各世帯：年額1,000円）と特に社会福祉協議会活動に賛同し支援をいただいている賛助会費（一口1,000円）と各企業の方々にお願いしご協力を頂いている団体会費（一口5,000円）の3種類を会費として社会福祉協議会活動へ活用した。

会費の種類	令和元年度会費額	平成30年度会費額	増減
普通会費	1,966,000	1,996,000	△30,000
賛助会費	28,000	28,000	0
団体会費	195,000	245,000	△50,000

(6) 社協だよりの発行

発行月	7月	12月	4月（3月編集）
発行部数	2800部 （10ページ）	2800部 （8ページ）	2800部 （8ページ）

2 町からの委託事業の受託（実績の詳細については別冊）

(1) 高齢者等在宅福祉事業

事業の目的

在宅の要介護高齢者並びに一人暮らし高齢者及び障害者に対し、生活支援又は生きがい活動支援サービスを提供し、高齢者等の自立と生活の質の確保及びその家族の身体的又は精神的な負担の軽減を図ることにより、総合的な保健福祉の向上に知ることを目的に実施するもの。

① 配食サービス事業

事業概要

週に3回月・水・金曜日の昼食の時間帯に、おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に属する高齢者並びに心身障害者で食の自立に支援が必要な方から申請を頂き、決定になった世帯に対し一食250円の負担金でお弁当を配達している。

② 軽度生活援助事業

事業概要

おおむね 65 歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に属する高齢者で、軽易な日常生活上の援助が必要な方に対する支援事業。活動内容は、調理、衣類の洗濯、掃除・整理整頓、生活必需品・食材の買物などの生活援助や安否確認・相談助言などを行う。(介護保険の適用外の方に限る)

③ 家族介護用品の支給事業

事業概要

おおむね 65 歳以上の在宅高齢者又は心身障害者で、寝たきり若しくは認知症の状態で紙オムツその他の介護用品を必要とする方に対する支援事業。介護用品券 1 ヶ月当たり 3,000 円分(紙オムツ、尿とりパット、使い捨て手袋、清拭用タオル)を支給する。(負担金 300 円) 利用商店については、町内指定業者の薬局・薬店に限る。

④ 地域福祉ネットワーク事業

事業概要

宮城県社会福祉協議会が窓口として取りまとめを行っている「ボランティア活動総合保障制度」(ボランティア保険※)の大郷町で加入希望者のための取りまとめを行う。

⑤ 生活相談所の開設

事業概要

月に 2 回(第 2・第 4 火曜日)に大郷町人権擁護委員と生活相談員が行う相談事業。また、行政相談等が同時開設される場合がある。

(2) 健康長寿対策事業

事業の目的

高齢者が要介護状態になることを予防するとともに、地域における自主的な介護予防に資する活動を促進し、心豊かに、生きがいのある生活を送ることができることを目的とする。

1 事業

1) 介護予防普及啓発事業

○元気アップ教室

認知症予防・転倒予防・身近な情報提供を中心に 22 地区にて、年 4 回開催し各回内容を変えて活動を実施した。第二回目は台風 19 号の影響により 3 地区は開催、18 地区中止。第四回目はコロナウイルスの影響により 20 地区開催、2 地区中止した。

○スポーツを楽しむ会

概ね 60 代の方を対象に、毎月第 2 木曜日・第 3 水曜日の定期開催とし、年 1 回パークゴルフ開催、スポーツの楽しさを感じることで介護予防普及に繋げる事を目的とし実施した。

○健康まーじゃん教室入門講座

地域高齢者の友人作り、閉じこもり防止、認知症予防を目的として日本認知症予防マージャン協会と共催し教室開催を実施した。

○訪問活動

体力測定参加者宅に結果表を届け、結果を基に各個人に合う普及啓発を行い、また体力維持向上のため、お出かけ会を計画し周知を実施した。

○元気アップ教室自立体力測定参加者限定お出かけ会

体力維持向上を目的とし、お出かけ会を実施した。

○訪問活動

台風 19 号・コロナウイルスの影響により老人ふれあいの家、元気アップ教室が中止し利用者の外出の機会が著しく減った。利用者の自宅に訪問し、体力維持の体操啓発、今後の介護予防活動への参加呼び掛けを実施した。

○パンフレット

介護予防普及啓発のため実施した。

- ・人生 100 歳時代
- ・心身の不調は呼吸かも
- ・人とのつながり
- ・心を元気にしてからだも元気に

2) 地域介護予防活動支援事業

○サロン活動

- ・中村地区住民主催サロン活動 (1 回)
- ・お達者サロン活動 (1 回)
- ・川内地区ボランティア主催サロン活動 (2 回)
- ・ボランティア友の会主催サロン活動 (1 回)

○シルバー人材センター 安全・適生就業講習会 (1 回)

(3) 包括的支援事業

事業の目的

大郷町地域包括支援センターを設置し、地域の高齢者等の心身の健康保持及び生活の安全のための必要な援助を行うことを業務とし、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する中核機関としての機能を果たすことを目的とする。

(4) 生活支援体制整備事業

事業の目的

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続するため必要となる、多様な主体による生活支援サービスの提供体制を構築し、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体として支援体制の充実・強化を図ることを目的とする。

1) 地域資源の発見・発掘

- ・サロン等の情報提供を頂いた活動の見学取材や周知を実施

2) 座談会実施

- ・各行政区において住民自ら地域福祉に関心を持ち今後の地域の課題や自分たちでできることなどを話し合う場として年 2 回実施

- 3) 地域支え合い活動についての相談・支援を実施
- ・住民から地域活動実施に関する相談を受け付け、支援を実施
相談件数 5 件 支援件数 5 件
 - ・お達者サロンへの相談・支援実施
相談件数 3 回 支援件数 5 回
 - ・中村地区 6 班お茶飲み会
支援件数 1 件
 - ・シルバー人材センター安全・適正就業講習会
支援件数 1 件
- 4) 地域支え合い協議体出席
- ・第 1 層協議体への参加 (5 回)
- 5) 郷ここプロジェクト
- ・「住民誰もが集える場・つながる場づくり」を住民と連携し実施
運営委員会 開催 3 回
おおさと町カフェよってがいに 開催年 2 回
- 6) 地域支え合いサポートセンター事業
- ・被災地・被災者の問題や課題を情報共有するため出席
 - ・被災者支援保健医療福祉ネットワーク会議 2 回
 - ・被災者支援団体連絡会 1 回
 - ・被災者支援サロン活動・イベント参加 5 回
 - ・JISP 主催サロン活動 4 回
 - ・イベント開催 (仮設住宅・中粕川地区) 2 回
 - ・仮設住宅活動支援
 - ・ラジオ体操の実施 14 回
 - ・被災者宅訪問実施
 - ・仮設住宅訪問 41 件
 - ・町内みなし仮設 7 件
 - ・町外みなし仮設 10 件
 - ・中粕川地区在宅被災者 53 件
 - ・土手崎地区在宅被災者 26 件
- 7) 黒川郡内社会福祉協議会生活支援コーディネーター等情報交換会の実施
- ・生活支援コーディネーター活動や体制整備事業等について、情報交換することで、今後の事業に活かしていくため合意し実施 1 回
- 8) 地域ケア会議
- ・地域の中の課題を知るため参加 9 回
- 9) 健康長寿対策事業と共催した事業
- ・全地区対象としたサロン活動の中で、各地区での行事や活動の情報収集をし、また周知活動の場とするため共催として実施
 - ・スポーツを楽しむ会 2 回
 - ・元気アップ教室 8 回
- 10) 普及・啓発活動
- 社会福祉協議会高齢者生きがい活動支援通所事業・健康長寿対策事業・地域支え合い活動を推進していくにあたり、地域の状況を把握するため各事業の普及啓発訪問活動に同行
- ・元気アップ教室 2 件 ふれあいの家 30 件
- 11) 広報誌「えん」の発行
- 地域資源・活動などについて、社協だよりと大郷町生活支援体制整備事業情報誌「えん vol.1」全戸配布で発行した。

(5) 被災者支援・見守り相談事業

事業の目的

応急仮設住宅談話室に生活支援相談員を配置。「大郷町地域支え合いサポートセンター」(通称サポセン)を開設。仮設住宅の住居者・みなし仮設・在宅であっても災害を起因として孤立の恐れのある者に対し、閉じこもりや防止や社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図り、高齢者等が安心、安全に自立して暮らせるよう、訪問見守り活動・相談業務等を行う事を目的とする。

【見守り支援】

戸別訪問による傾聴から、現状課題の把握、相談ニーズの把握を行い適切な情報提供、各専門機関や地域活動等へのつなぎを行う。

- ・見守り支援対象者総件数 142 件 (内訪問件数：延べ 246 件)
- ・相談件数 18 件 (健康面 4 件 生活面 6 件 設備面 4 件 その他 4 件)

【地域活動支援】

仮設住宅及び地域住民同士のコミュニティを促すことを目的とした活動支援。

(1) 運動支援

お茶のみサロンでの何気ない会話の中から「ラジオ体操を毎日したらどうか」という声を拾い、実施まで協力。日常生活の活動量増加のきっかけづくりと住民同士のコミュニティを深めるために大変効果的であった。

- ・毎日朝のラジオ体操 (但し、土日祝日休み)
 - ◇場 所：仮設住宅談話室
 - ◇時 間：午前 8 時
 - ◇期 間：令和 2 年 2 月 4 日 (火) ～令和 2 年 2 月 27 日 (木) 16 日間
 - ◇参加人数：7 名～8 名の入居者が参加

(2) 地域間交流

仮設住宅と地域住民同士の今まであったコミュニティを守る事と、新たにつながりを築いていく事を目的とし地域間交流を支援。

○仮設住宅入居者と中粕川地区の交流 1 回

- ①「元気アップ教室・ひだまり会」(健康長寿対策事業)を実施の際に、(中粕川地区)仮設入居者に声を掛け参加を促した。参加を希望し移動手段の無い方をメインに分館との間を送迎。なかなか地元に戻れないでいた方が交流できるよう支援。
- ②①と同様に中粕川分館での「餅つき会」実施の際に、仮設住宅と中粕川分館を送迎した。

○その他交流支援

- ・土手崎地区、女性のみのお茶っこサロン立ち上げ支援
- ・土手崎地区地域交流支援

【連携・協働支援】

(1) 行政との連携

被災者の要望や相談を行政へ報告

- ・総務課対応の相談 9件（内：対応済み3件 報告のみ4件 経過観察1件
その他1件）
- ・保健福祉課対応の相談 4件（内：対応済み4件）

(2) 大郷町地域包括支援センターとの連携

訪問の結果、世帯支援が必要と思われる世帯について情報の共有を行っている。

- ・情報共有件数 6件（内：6件見守り継続中）

(3) 民生委員との連携

訪問の結果、世帯支援が必要と思われる世帯について情報の共有を行っている。

- ・情報共有件数 1件（内：1件見守り継続中）

(4) その他

- ・仮設住宅世話人との情報共有 2件
- ・県社協へ相談・報告 1件
- ・保健福祉課、生活支援 Co.及び外部支援団体と協働し各種事業の実施及び開催
支援・協力
- ・土手崎サロン「さわやか会」 ・中粕川地区餅つき会 ・仮設住宅戸別訪問
- ・土手崎地区戸別訪問

【各種研修及び講習会・打合せへの参加】

被災者支援活動の充実のため、県社協及び関係団体との打合せ及び研修会の参加並びに東日本大震災被災地における被災者支援について視察を行った。

【活動の周知】

- ・「大郷町地域支え合いサポートセンター」のチラシを作成し、仮設住宅の住居者・みなし仮設入居者へ配布した。
- ・SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用しイベント等を周知する為、公式 LINE アカウントを開設及びチラシを作成、掲示板等で周知した。

3 地域支援事業

(1) 男の料理教室

町内の30歳以上の男性を対象とし、家庭でできる簡単料理教室を開催した。単に料理を勉強するだけでなく、地域内での新たな仲間作りや趣味の創出により、今までよりもさらに生きがいのある生活を行っていただこうと企画し実施した。

開催期日

開催回数	参加者
4回	37名

- 10月20日 移動研修会 東日本台風の影響により中止
- 11月10日 身体障害者綱引き大会にて豚汁提供（ボランティア）
令和元年東日本台風の影響により中止

4 高齢者福祉事業

(1) お達者サロン

町内の概ね65歳以上の方に対する地区を限定しないサロン事業。

開催回数	参加者数
6回	150名

(2) ほのぼの会

町内在住のひとり暮らし高齢者のための給食会。給食については大郷町ボランティア友の会に協力を依頼している。また、高齢者の自宅から会場までは、運転ボランティアをお願いし、送迎を行っている。内容は、簡単手芸などの軽作業などを行った後に、昼食をとりながら、ボランティアや職員による出し物等でひと時を過ごしていただいている。また、年に1回お出かけ会として、日帰り旅行を行っている。

	期 日	内 容	協 力
給食会	6月20日	・食事、お茶のみ ・レクリエーション (棒サッカー他) ・製作活動 (オリジナルバッグ、あじ さいマスコット作り)	運転ボランティア 粕川地区ボランティア
お出かけ会	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

(3) 介護者のつどい

期 日	場 所	参加者数
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

5 障害者福祉事業

(1) 団体活動の支援 大郷町手をつなぐ親の会への支援

6 母子・父子福祉事業

(1) 母子・父子家庭への支援 大郷町母子福祉会への支援

7 福祉教育事業

(1) 次世代児童育成事業

町内の学校及びすくすく夢の郷を対象に福祉教育の充実に努めていただけるよう助成金を支出し、児童の福祉教育の充実に協力している。

また、大郷小学校で盲導犬の実施の為授業にかかわる経費の助成を上記助成とは別に行った。

盲導犬体験学習開催学校
大郷小学校

(2) 敬老意識高揚関係事業

家庭のなかのお年寄りや地域で暮らすお年寄りを題材にした作文を、小学校5年生・6年生を対象に募集を行った。

子供たちが日ごろ接している祖父母について、この作文を通して理解し、家族の中心となって役割を担ってきたお年寄りのご苦勞を認識し、家庭内だけでなく近所のお年寄りまでいたわりと思いやり、感謝の心が広がることを願って実施している。代表の生徒は大郷町敬老会の壇上にて作文の朗読。その後社会福祉協議会長より表彰を行った。

また、小学校1年生・2年生に対しては、祖父母を題材にした絵の募集を行い、募集した絵は、大郷町敬老会の会場に展示した。

(3) 福祉体験事業

各学校より要請を受け、総合学習の一環として福祉体験学習を実施した。本年度は大郷小学校4年生に対し車いす体験及び3年生に視覚障害体験を実施し、福祉に対する意識向上と理解を図った。

8 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアセンター運営

大郷町社会福祉協議会では、ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティアの募集養成を行うとともに、ボランティアニーズの掘り起しなどを行っている。

令和元年度ボランティアセンター登録者数 19名

(2) 災害ボランティアセンターの体制整備及び災害救援活動

令和元年東北豪雨により大郷町内で水害が発生したことを受け「大郷町災害ボランティアセンター」を設置し、被災者支援及びボランティアの受け入れを行った。

ボランティアセンター開設期間

設置期間令和元年10月17日から令和元年12月25日まで

設置場所 大郷町文化会館 大郷町社会福祉協議会

ボランティア受付数 2,699名

9 福祉団体の育成・関係機関との連絡調整

(1) 行政との連携

大郷町社会福祉協議会は、公共性の高い民間の社会福祉団体として設立し、常に行政との連絡・調整を密にしながら今日まで活動を行っている。また、行政及び地域包括支援センターと月に1回地域ケア会議を行い、町内の要支援者に対する対応や情報の共有を行っている。

(2) 福祉団体との連携

事務局を担当している団体

- ・大郷町民生委員協議会・大郷町老人クラブ連合会・大郷町遺族会・大郷町母子福祉会運営の支援を行っている団体
- ・大郷町手をつなぐ親の会・大郷町ボランティア友の会・大郷町人権擁護委員会

10 指定管理事業

平成22年4月より「大郷町老人ふれあいの家」の指定管理を受け、管理・運営事業を行っている。

令和元年度利用者数 1,478 名

※ 令和元年度は豪雨水害及び新型コロナウイルスの影響により約2カ月間休館した。

11 大郷町共同募金委員会

(1) 令和元年度赤い羽根共同募金実績

1,203,543 円

(2) 令和元年度歳末助け合い募金

606,300 円

(3) 町内会配分（テント配分）

・中粕川地区 ・上町地区

12 公益事業

(1) 訪問介護事業

訪問介護事業は本年度は延べ2,481名の利用者に支援を行った。今後も体制整備を進め、利用者の方々に安心してサービスを利用していただけるように事業展開を行い、「地域から求められる事業所」となるよう事業展開を行っていきたい。

(2) 障害福祉サービス事業

本年度は延べ113名の利用者にサービスを提供した。今後も町内の障害福祉サービスを利用したいと考える方々に、安心してサービスを利用していただけるようにしていきたいと考える。

(3) 福祉有償運送事業

登録された会員（要介護（支援）者・身体障がい者等）に対する移送サービス
登録会員数：53名 運転手：6名 移送回数：145回

令和元年（平成31年）度
高齢者等在宅福祉事業
事業報告書

(別紙1)

平成31年度在宅ケア支援事業に係る事業成績書

1 配食サービス事業

開催月日	事業内容	実施場所	備考
4月/1・3・5・8・10・12・15・17・19・22・24・26	弁当配食 (167食)	町内宅配	12回
5月/8・10・13・15・17・20・22・24・27・29・31	弁当配食 (154食)	町内宅配	11回
6月/3・5・7・10・12・14・17・19・21・24・26・28	弁当配食 (211食)	町内宅配	12回
7月/1・3・5・8・10・12・17・19・22・24・26・29・31	弁当配食 (215食)	町内宅配	13回
8月/2・5・7・9・19・21・23・26・28・30	弁当配食 (132食)	町内宅配	10回
9月/2・4・6・9・11・13・18・20・25・27・30	弁当配食 (151食)	町内宅配	11回
10月/2・4・7・9・11・16・18・21・23・25・28・30	弁当配食 (206食)	町内宅配	12回
11月/1・6・8・11・13・15・18・20・22・25・27・29	弁当配食 (205食)	町内宅配	12回
12月/2・4・6・9・11・13・16・18・20・23・25	弁当配食 (216食)	町内宅配	11回
1月/8・10・15・17・20・22・24・27・29・31	弁当配食 (171食)	町内宅配	10回
2月/3・5・7・10・12・14・17・19・21・26・28	弁当配食 (202食)	町内宅配	11回
3月/2・4・6・9・11・13・16・18・23・25・27・30	弁当配食 (225食)	町内宅配	12回
計	弁当配食 2,255食		137回

2 家族介護用品支給事業

支給月	介護用品引換券支給	支給枚数	引換人数	備 考
4月	3,000円券	266枚	164人	<p>該当者は、毎月町内薬局・薬店から介護用品引換券により紙おむつ・紙パンツ・尿とりパット・使い捨て手袋、使い捨てタオル等と引換えとした。</p> <p>2・3月分の介護用品引換券は、コロナウイルスの影響により紙製品の買い占めが発生し、紙おむつが品薄となったため、使用期限を1カ月間延長した。</p>
5月	3,000円券	3枚	103人	
6月	3,000円券	268枚	163人	
7月	3,000円券	3枚	101人	
8月	3,000円券	248枚	155人	
9月	3,000円券	0枚	124人	
10月	3,000円券	248枚	148人	
11月	3,000円券	2枚	79人	
12月	3,000円券	240枚	146人	
1月	3,000円券	2枚	85人	
2月	3,000円券	234枚	152人	
3月	3,000円券	2枚	74人	
計	支給回数11回	1,516枚	延べ1,494人	

3 軽度生活援助事業

報告月	訪問回数	移動時間合計	訪問時間合計
4	47	10:40	47:00
5	43	9:00	43:00
6	43	9:20	43:00
7	45	9:55	45:00
8	39	7:55	39:00
9	41	7:40	41:00
10	26	5:25	26:00
11	25	5:55	25:00
12	36	9:20	36:00
1	34	7:45	34:00
2	37	7:45	37:00
3	40	9:45	40:00
合計	456	100:25	456:00

4 地域福祉ネットワーク事業

ボランティア保険加入受付件数

No.	加入団体名	プラン	件数
1	大郷町民生委員協議会	A	25
2	大郷町ボランティア友の会	A	54
3	配食サービス運転ボランティア	A	10
4	大郷町緊急通報システム事業協力	A	34
	合計		138

令和元年（平成31年）度
健康長寿対策事業
事業報告書

1) 介護予防普及啓発事業
【元気アップ教室】

回数	内容	開催地区	会場	参加人数
第一回 5月	自立体力測定受付・説明 ラジオ体操 体力測定(歩行能力・身体調整 能力手作業能力・姿勢変換能 力) 軽体操	22地区 (スポーツを楽し む会)	・B&G海洋センター ・大松沢社会教育センタ ー ・ふれあいセンター21	69人
第二回 6月～7月	包括職員による血圧測定・相談 会健康講話(情報提供) 軽体操(ロコレッチボール体 操)レクリエーション(吹き矢) 茶話会	22地区	各地区分館	212人
第三回 10月～11月	健康講話(脳血管疾患) 軽体操(おはようヒロシ体操) レクリエーション(お手玉ぐら ぐら) 茶話会	3地区 (台風19号の影 響により18地 区中止)	各地区分館	35人
第四回 1月～3月	講話(台風19号の被害・災害ボ ランティアセンター) 軽体操(尿漏れ予防体操) レクリエーション(2画漢字) 茶話会	20地区 (コロナウイル スの影響によ り2地区中止)	各地区分館	228人
合計	年間4回	開催地区数 69回(67地区) (羽生地区は羽 生分館・高原分 館で開催)		延べ参加 人数 544人

9月4日	自立体力測定参加者限定 お出かけ会		山形県 平清水焼窯元 山寺立石寺 天童ワイン工場	48人
------	----------------------	--	--------------------------------	-----

【スポーツを楽しむ会】

活動名	開催日時	開催場所	参加人数
スポーツを楽しむ会	4月11日(木)	B&G海洋センター	11人
	4月17日(水)	B&G海洋センター	14人
	5月9日(木)	B&G海洋センター	14人
	5月15日(水)	B&G海洋センター	10人
	6月13日(木)	B&G海洋センター	12人
	6月19日(水)	B&G海洋センター	15人
	7月11日(木)	B&G海洋センター	16人
	7月17日(水)	B&G海洋センター	11人
	8月8日(木)	B&G海洋センター	9人
	8月21日(水)	B&G海洋センター	11人
	9月12日(木)	B&G海洋センター	12人
	9月18日(水)	B&G海洋センター	8人
	10月10日(金)	B&G海洋センター	13人
	10月16日(水)	B&G海洋センター	台風19号の影響により中止
	11月14日(木)	B&G海洋センター	台風19号の影響により中止
	11月20日(水)	B&G海洋センター	台風19号の影響により中止
	12月12日(木)	B&G海洋センター	8人
	12月18日(水)	B&G海洋センター	12人
	1月9日(木)	B&G海洋センター	10人
	1月15日(水)	B&G海洋センター	10人
2月13日(木)	B&G海洋センター	10人	
2月19日(水)	B&G海洋センター	9人	
3月12日(木)	B&G海洋センター	コロナウイルスの影響により中止	
3月18日(水)	B&G海洋センター	コロナウイルスの影響により中止	
		小計	215人
パークゴルフ	5月29日(水)	やくらいパークゴルフ場	16人
合計			231人

【その他の活動】

活動名	開催日時	開催場所	参加人数
健康まーじゃん教室 入門講座	5月13日(月)	くろかわ商工会大郷事務所	24人
	5月20日(月)	くろかわ商工会大郷事務所	27人
	5月27日(月)	くろかわ商工会大郷事務所	24人
	6月3日(月)	くろかわ商工会大郷事務所	23人
	10月4日(金)	めるくまーる粕川みらい	9人
	10月11日(金)	めるくまーる粕川みらい	9人
	12月6日(金)	大郷町文化会館	4人
	12月13日(金)	大郷町文化会館	4人
	12月20日(金)	大郷町文化会館	0人
	計	9回	124人
中村地区住民主催サロン活動	7月29日(月)	中村第6班集会所	10人
お達者サロン活動	7月8日(月)	B&G 海洋センター	27人
川内地区ボランティア主催サロン活動	6月25日(火)	川内公民館	23人
	2月14日(金)	川内公民館	30人
ボランティア友の会主催サロン活動	1月22日(水)	上郷公民館	27人
	計	5回	117人
シルバー人材センター安全・適性就業講習会	9月12日(木)	保健センター	32人
思い出返したい(思い出の品返却会)	12月17日(火)	中粕川公民館	1人
	12月19日(木)	土手崎集落センター	14人
	12月22日(日)	仮設住宅	50人
	計	3回	65人
合計			338人

【訪問活動】

	訪問人数	訪問件数
自立体力測定 結果配布	69人	66件

【訪問活動】

	訪問人数	訪問件数
老人ふれあいの家・元気アップ教室中止地区参加者へ体力維持の体操啓発、今後の介護予防活動への参加呼び掛け	64人	62件

【パンフレット配布】

配付月	内容	配布件数
7月	人生100歳時代	2,646世帯
10月	心身の不調は呼吸かも	2,654世帯
1月	人とのつながり	2,646世帯
3月	心を元気にしてからだも元気に	2,653世帯

令和元年（平成31年）度
包括の支援事業
事業報告書

平成 31 年度大郷町包括的支援事業実施状況報告書

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

(1) 共通の支援基盤の構築

○地域包括支援センターの啓発

1) 地域包括支援センター便りの発行(おおさと社協だより内に掲載)

日常生活に役立つ情報を全戸配布

○4月:春・みなさん体調はいかがですか?春バテについて

○7月:お口の機能を高めて 健口生活(けんこうせいかつ)

2) 書面・口頭にて地域包括支援センター(相談窓口)の紹介

○独居・高齢者世帯を中心に実態把握で訪問

3) 民生委員定例会への参加

(2) 総合相談支援事業・権利擁護事業

1) 相談

①相談方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	196	167	171	213	149	151	98	81	123	172	131	171	1823
来所	8	7	4	6	5	2	3	1	3	7	6	5	57
訪問	15	10	16	9	12	6	3	7	17	6	15	12	128
文書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	7
月別合計	220	184	191	228	166	159	104	89	144	186	153	191	2015

②相談時間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8:30～17:15	213	179	188	220	162	153	101	86	143	183	150	185	1963
17:15～8:30	7	5	3	8	4	6	3	3	1	3	3	6	52
月別合計	220	184	191	228	166	159	104	89	144	186	153	191	2015

③相談者

家族(同居、別居)・役場職員・行政区長・民生委員・医療機関・施設職員・介護支援専門員・社協(ふれあいの家)職員・配食ボランティア等

④相談内容

日常生活・介護・認知症・施設入所・健康相談等

※虐待・生活困窮・成年後見人制度等の権利擁護に関する相談業務も随時受け付け

⑤対応内容

情報提供・連絡・調整・訪問・各種代行申請・居宅や施設サービスへの対応等

2)実態把握

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人員	8	7	5	5	16	11	0	7	5	4	5	11	84
延べ人員	8	7	6	5	21	11	0	7	5	4	5	11	90

3)権利擁護

- ①消費者被害に関する対応 0件
- ②高齢者虐待に関する対応 6件(疑い・予防を含む)
- ③金銭管理に関する対応 1件
○まもり〜ぶ利用申請支援
- ④成年後見に関する対応 3件

⑤大郷町要保護児童等虐待防止連絡協議会への出席

(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援

1)黒川地域内の地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所との連携(富谷市・大和町・大衡村協働)

黒川地域ケアマネ・ケアスタッフ定例研修会開催(年6回)

《年間テーマ》 みんなで支える地域づくり〜認知症を考える〜

○第1回 令和元年6月21日

認知症の病態

- ・若年性認知症の特徴や高次脳機能障害との違い

《講師》 きぼうの杜診療所 医師 伊藤 正和氏

○第2回 令和元年7月19日

認知症に関する制度や各種サービスについて

- ・事例から学ぶサービスのつなぎ方・利用の仕方

《講師》 旭山病院 精神保健福祉士 佐藤 智美氏

○第3回 令和元年8月23日

若年性認知症の理解を深める

- ・人とつながりながら、自分で決める

《講師》 いずみの杜診療所 相談員 田中 しのの氏

○第4回 令和元年9月20日

地域での生活と必要な支援 ①

- ・地域で支える認知症〜わたし達に何が出来るでしょうか〜

《講師》 坂総合病院 認知症看護認定看護師 阿部 育美氏

○第5回 令和元年10月18日

地域での生活と必要な支援 ②

※台風19号の水害の為に中止

○第6回 令和元年11月15日

認知症ケアの具体的な対応

・施設での関わりを通して、個人ケアの具体例を学ぶ

《講師》桜の家 施設長 内海 裕氏

※大郷町災害ボランティアセンター協力の為不参加

2) 介護支援専門員への後方支援

①情報共有

②相談受付

(4) 介護予防ケアマネジメント

1) 予防給付・・・○事業対象者 ○介護認定《要支援1》《要支援2》のケアプラン作成

① 予防ケアプラン委託先事業所一覧(新規含む)

NO	事業所名	委託契約者数 (令和2年 3月末現在)
1	永楽会おもいやりセンター居宅介護支援事業所	7件
2	JA新みやぎあさひなケアサービスセンター	1件
3	羽生の丘居宅介護支援事業所	7件
4	大衡村社会福祉協議会居宅介護支援事業所	1件
5	旭寿会ケアサポートセンター	0件
6	松島病院訪問看護ステーション居宅介護支援事業所	1件
7	壺ノ町介護支援センター	0件
8	SOMPO ケア富谷居宅介護支援事業所	0件
9	大崎市社会福祉協議会鹿島台居宅介護支援事業所	0件
10	合同会社 おおがみ ケアプランセンター松の実	0件
11	ケアプランセンター えいらく	2件

②予防給付介護給付管理数及び支払い決定額

	給付 管理数	支払い 決定額	委託分				包括分				
			介護給付		総合事業※		介護給付		総合事業※		
			件数	決定額	件数	決定額	件数	決定額	認定者 件数	未認定者 件数	決定額
4月	57 件	251,100	15 件	64,500	4 件	17,200	25 件	110,500	12 件	1 件	58,900
5月	56 件	242,500	15 件	63,200	4 件	17,200	25 件	110,500	11 件	1 件	51,600
6月	57 件	251,100	14 件	60,200	4 件	17,200	27 件	122,100	11 件	1 件	51,600
7月	55 件	239,500	13 件	58,900	4 件	17,200	26 件	111,800	11 件	1 件	51,600
8月	52 件	226,600	13 件	55,900	4 件	17,200	25 件	110,500	9 件	1 件	43,000
9月	53 件	233,900	13 件	55,900	5 件	24,500	24 件	103,200	10 件	1 件	50,300
10月	47 件	202,570	12 件	51,720	4 件	17,240	23 件	99,130	7 件	1 件	34,480
11月	53 件	246,430	15 件	67,650	2 件	8,620	27 件	128,370	8 件	1 件	41,790
12月	51 件	222,810	15 件	67,650	2 件	8,620	24 件	103,440	9 件	1 件	43,100
1月	51 件	222,810	14 件	60,340	3 件	12,930	25 件	107,750	8 件	1 件	41,790
2月	54 件	241,740	16 件	71,960	4 件	20,240	25 件	107,750	8 件	1 件	41,790
3月	54 件	238,740	16 件	71,960	3 件	12,930	25 件	107,750	9 件	1 件	46,100
合計	640 件	2,819,800	171 件	749,880	43 件	191,080	301 件	1,322,790	113 件	12 件	556,050

※総合事業について:要支援未認定者については全て包括で担当しており、委託はしていない。

2) サービス担当者会議

◎参加者:本人・家族・担当ケアマネ・事業所相談員・ケアワーカー・訪問介護員(ヘルパー)・PT(理学療法士)・OT(作業療法士)・訪問看護師・地域包括支援センター等(主治医は書面にて参加して頂いている。)

◎初回サービス利用時や更新時の他、介護予防ケアプラン見直しの時期等担当者会議が必要と認められる場合に随時開催。ただし委託分は会議への参加。又、要介護者であっても独居・高齢者世帯等実態把握で訪問している世帯は、担当ケアマネより要請を受け参加する場合もある。

3) モニタリング・評価

委託分のケースについては、毎月状況の報告を受け、3ヶ月ごとに評価に対するコメントを行っている。

(5) その他

1) 地域ケア会議の開催及び大郷町高齢者等生活支援・生きがい健康づくり事業に係るアセスメントの実施。

◎軽度生活援助・配食サービス等の利用を希望される方々の心身の状況及び生活環境等についてのアセスメントの実施協力。(配食サービス事業、家族介護用品券支給事業、軽度生活援助事業アセスメントは、主に社協職員が担当)

アセスメント結果をもとに、地域ケア会議で利用の必要性について検討しサービス利用に繋げる。

《平成31年度実績》

・地域ケア会議・・・11回

・アセスメント 配食サービス事業・・・13件中1件

家族介護用品支給事業・・・34件中9件

軽度生活援助事業・・・2件中0件

緊急通報体制等整備事業・・・1件中1件

2) 福祉用具の提案や助言等

◎福祉用具の使用方法等の助言を行いながら、安全且つ安心して適切な福祉用具・用品が利用できるように支援。

3) 一般介護予防事業への協力

◎元気アップ教室参加(町内の行政区22か所)

脈拍・血圧測定及び健康相談 情報提供…生活に役立つアラカルト

◎大郷町一般介護予防事業(いきいき教室)利用の相談、申請を含めた諸手続き支援。

4) 生活支援体制整備事業への協力

◎大郷町地域支え合い推進協議体への参加

◎生活支援コーディネーターとの連携・協力

5) 被災者見守り・相談支援センター事業への協力

◎大郷町被災者支援保健医療福祉ネットワーク会議への出席

◎生活支援相談員との連携・協力

6) 職員の資質向上

各種研修会へ積極的に参加し、専門性の向上・自己研鑽に励むとともに、職員間での報告により情報の共有を図る。

◎参加した研修会

- ・介護支援専門員更新研修(全12回)
- ・宮城県地域包括ケア推進研修会
- ・福祉関係、市町村担当者のための成年後見人制度活用講座
- ・認知症初期集中支援チーム研修会
- ・地域包括ケア研修
- ・認知症地域支援推進員研修
- ・チームオレンジ研修会
- ・黒川連携の会
- ・医療介護連携シートを活用するための研修会

令和元年（平成31年）度
生活支援体制整備事業
事業報告書

令和元年度 生活支援コーディネーター業務実績年間報告書

1 事業

1) 地域資源の発見・発掘

○各地区で行われているサロンか等の、情報提供を頂いた活動を見学取材し、また周知を実施。

活動名	回数
<ul style="list-style-type: none"> ・石原地区城内班（交流会） ・中村地区（お手玉作り・お茶会） ・上町地区（お茶会） ・長崎地区（サロン） ・長崎地区（収穫祭） ・石原地区（サロン） ・羽生地区（社務所） ・土手崎地区（さわやか会発足） 	8回

2) 座談会実施。

実施内容	回数
座談会	2回

3) 地域支え合い活動についての相談・支援を実施。

実施内容	回数
相談	5回
活動支援	5回

4) 地域支え合い協議体出席。

協議体	開催回数
	5回

5) 郷ここプロジェクト

・「住民誰もが集える場・つながる場づくり」を住民と連携し実施。

内容		開催回数
<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会 ・おおさとまちカフェよってがいん開催 	5回	

6) 地域支え合いサポートセンター事業

- ・被災地・被災者の問題や課題を情報共有するため出席

実施内容	回数
被災者支援保健医療福祉ネットワーク会議	2回
被災者支援団体連絡会	1回

7) 被災者支援サロン活動・イベント参加

実施内容	回数
J I S Pサロン	4回
イベント（仮設・中粕川地区・土手崎地区）	5回

8) 仮設住宅活動支援

内容	
ラジオ体操 身体を動かす機会を増やしたいと希望あり実施。 (体操指導・ラジカセ使い方指導)	開催回数 14回

9) 被災者宅訪問実施

地区名	訪問件数 留守宅再度訪問含む
仮設住宅	41件
町内みなし仮設住宅	7件
町外みなし仮設住宅	10件
被災地在宅（中粕川地区）	53件
被災地在宅（土手崎地区）	26件

10) 黒川郡内社会福祉協議会生活支援コーディネーター等情報交換会実施

- ・生活支援コーディネーター活動や体制整備事業等について、郡内社会福祉協議会各担当が集まり情報交換することで、今後の事業に活かしていくため合意し実施。

参加市町村	開催回数
富谷市・大和町・大衡村・大郷町	1回

11) 地域ケア会議

- ・地域の中の課題を知るため参加。

ケア会議	開催回数
	9回

1 2) 社会福祉協議会健康長寿対策事業と共催

- ・全地区対象としたサロン活動の中で、各地区での行事や活動の情報収集をし、また周知活動の場とするため共催として実施。

共催事業		
事業名	活動内容	開催回数
スポーツを楽しむ会	卓球・ニュースポーツ	2回
元気アップ教室	体力測定・ひだまり会	8回

1 3) 社会福祉協議会高齢者生きがい活動支援通所事業・健康長寿対策事業

- ・地域支え合い活動を推進していくにあたり、地域の状況を把握するため各事業の普及啓発訪問活動に同行

共催事業	
事業名	訪問件数
元気アップ教室	2件
ふれあいの家	30件

1 4) 社協が実施しているお達者サロンにて、自主的活動の支援を実施。

内容	相談回数	実施回数
<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア ・ニュースポーツ ・お出かけ打ち合わせ ・お出かけ打ち合わせ ・お出かけ(鳴子) ・芋煮会 ・カラオケ(松島) ・お世話役会打ち合わせ 	3回	5回

1 5) その他団体への支援実施

- ・講師依頼を頂いた団体等への支援を実施。

依頼団体	実施回数
中村地区6班 お茶のみ会	1回
シルバー人材センター安全・適正就業講習会	1回

1 6) 周知活動

- ・地域資源・活動などについて、社協だよりと大郷町生活支援体制整備事業情報誌えん vol.1 掲載し全戸配布で周知した。

令和元年（平成31年）度
大郷町被災者見守り・相談支援事業
事業報告書

令和元年（平成31年）度
大郷町老人ふれあいの家管理運営事業
事業報告書

令和元年度 ふれあいの家 心郷利用状況集計表

地区名 月	大松沢		長崎・丸山・土手崎		山崎		味明・不來内・川内		中村・東成田・鞆崎・土橋		羽生		中粕川		石原・木ノ崎		団体利用	
	利用者計	その他	利用者計	その他	利用者計	その他	利用者計	その他	利用者計	その他	利用者計	その他	利用者計	その他	利用者計	その他		
4月	19人	19人	24人	24人	16人	16人	8人	8人	11人	11人	9人	9人	23人	23人	19人	19人	21人	
5月	22人	20人	19人	19人	22人	17人	5人	4人	10人	8人	19人	17人	31人	31人	16人	12人	4人	
6月	34人	34人	26人	26人	18人	16人	5人	4人	7人	6人	11人	11人	17人	16人	16人	13人	3人	20人
7月	19人	19人	18人	18人	30人	30人	10人	6人	12人	9人	14人	14人	20人	20人	12人	11人	1人	63人
8月	18人	18人	8人	8人	10人	8人	6人	4人	10人	6人	12人	12人	15人	15人	21人	19人	2人	
9月	29人	29人	14人	14人	22人	18人	5人	4人	4人	3人	12人	12人	11人	10人	12人	11人	1人	
10月	23人	23人	14人	14人	24人	23人	3人	3人	8人	6人	9人	9人	8人	7人	16人	9人	7人	
11月	34人	34人	23人	23人	19人	16人	5人	4人	7人	6人	10人	10人	18人	9人	23人	15人	8人	
12月	22人	22人	27人	27人	21人	20人	5人	4人	15人	9人	10人	10人	12人	9人	17人	14人	3人	
1月	24人	24人	30人	30人	16人	14人	6人	6人	26人	19人	10人	11人	19人	11人	9人	5人	4人	
2月	20人	20人	25人	25人	14人	14人	5人	4人	11人	7人	11人	11人	15人	12人	9人	7人	2人	
3月																		
合計	264人	262人	228人	212人	212人	191人	63人	48人	121人	86人	127人	124人	189人	163人	170人	130人	40人	104人

利用者数	送迎バス利用者	1,216人
	その他交通機関利用者	158人
	団体利用者	104人

事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人大郷町社会福祉協議会

